

# 令和5年度 第5回

## 病院経営戦略会議報告

**日時** 令和5年6月6日（火） 13時00分～13時20分  
**場所** 3階会議室1・2  
**出席者** 堀之内院長 小山副院長 増田副院長 朝見副院長 安西看護部長  
堀越病院経営部長 高橋病院総務課長 三上病院施設管理課長  
冨田病院財務課長 増田医事課長 鈴木情報管理室長  
田中患者支援センター副所長  
**事務局** 坂口病院総務課課長補佐

### 内 容

#### ◎高橋病院総務課長

##### 【報告事項】

(新型コロナウイルス感染症対策の振り返りの実施について)

- ・5月末日に本庁から本市の新型コロナウイルス感染症対策の振り返りを行うので、調査様式により回答するよう依頼があった。
- ・当院は保健衛生局の一部門として回答する。回答は、病院総務課において調製する。

##### 【協議事項】

(令和5年度さいたま市立病院医療技術員採用計画について)

- ・人員計画による増員分として、令和6年4月採用の選考試験を行うことについて協議をお願いする。
- ・当院が試験を実施する職種は、臨床工学技士1名、歯科衛生士2名であり、臨床工学科、歯科口腔外科と試験日を調整し10月28日に実施する。
- ・市人事委員会が採用試験を行う職種は、栄養士1名、福祉職（当院ではMSW）1名、診療放射線技師2名、臨床検査技師2名、作業療法士1名であり、栄養士・福祉職は6月に、その他の職種は9月に採用試験を実施する。
- ・本件について人事課、財政課に事前に説明を行ったところ特段の意見はないとのことであった。  
→ 計画について承認する。（堀之内院長）

## ◎富田病院財務課長

### 【報告事項】

(令和5年度 新型コロナウイルス感染症病床確保補助金について)

- ・5月30日(火)に埼玉県の主催の説明会資料によると病床確保の期間として、「軽症・中等症の病床については6月末まで」、「重症病床は9月末まで」確保とされている。
- ・病床確保補助金の令和5年度交付要綱については、まだ埼玉県より示されていないが、軽症・中等症は今月まで、重症床は9月末までが補助金の対象となることが想定される。
- ・昨年までのように補助金は見込めないことから、病院経営については経営状況分析会議など、様々な機会において今後の見通しを踏まえたうえで考えていきたい。

## ◎増田医事課長

### 【報告事項】

(施設基準の届出について(D026 注6 遺伝カウンセリング加算))

- ・遺伝カウンセリング加算に関する施設基準を満たしたため厚労省へ届出を行い、6月1日より算定可能となった。試算では、年間22万円の増収が見込まれる。

## ◎増田副院長

- ・院長ヒアリングにおいてスポーツ医学総合センター、循環器内科、小児外科より医師事務作業補助者の要望があったが、なかなか採用ができない状況であるので、応募者を増やすため何かできないか。
  - 労基署のハローワークに求人を新たに出すようにした。今後、コミュニティーセンター等に医師事務作業補助者募集のポスター掲示を依頼するなど応募者を増やす取り組みを行っていく。(病院総務課長)

## ◎堀之内院長

- ・本日、8B病棟の新型コロナ病床は11床使用、感染症病床は結核で2床使用している。今後、さらに感染者が増加してくると、県から受入数を増やしてほしい等要請があるかもしれないが、現時点ではこのままの体制で行きたいと考えている。また、後方支援病院の確保が重要であると考えており、医療機関へ訪問するなどしてその確保に努めていきたいと考えている。